

本文
50P

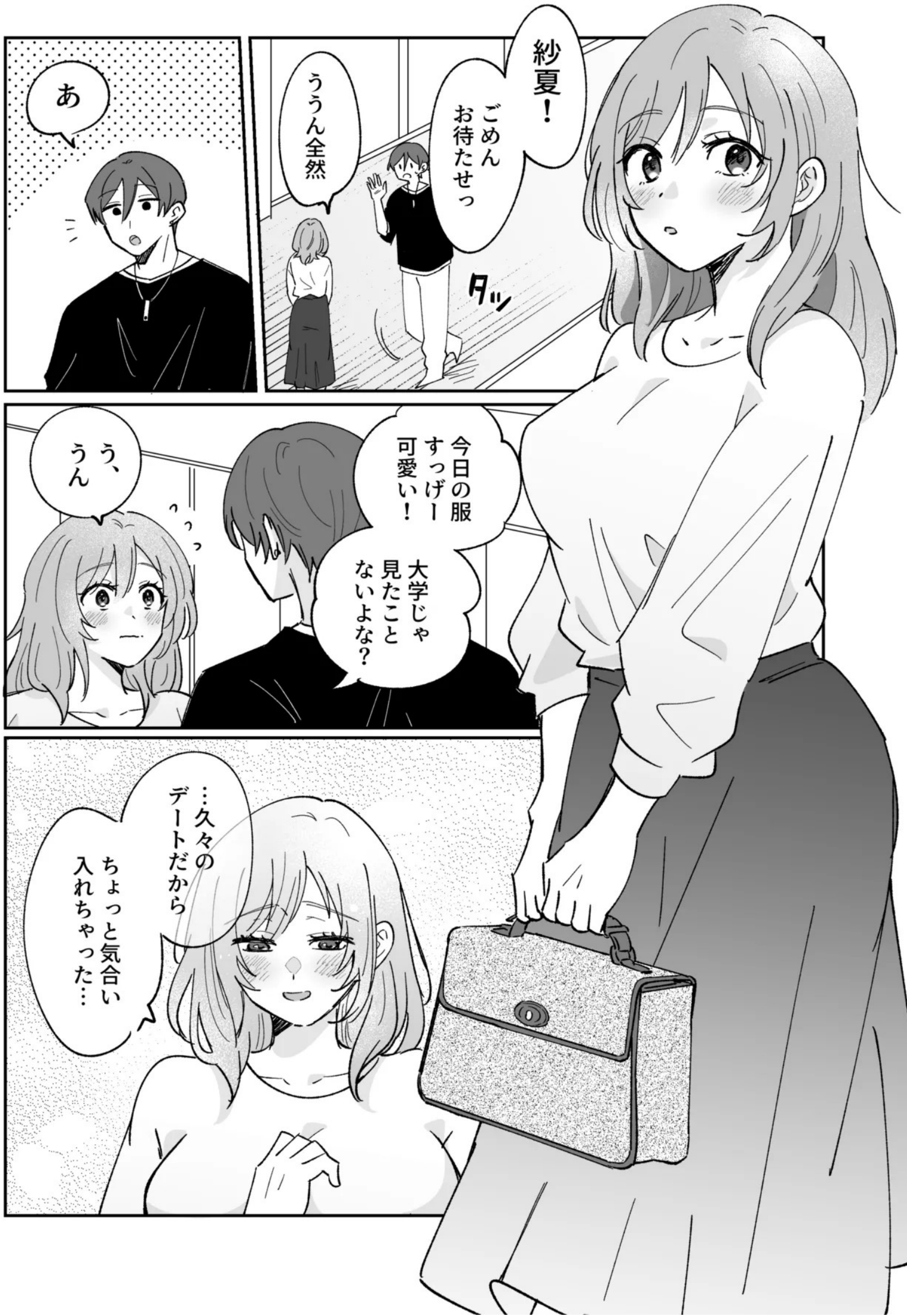


彼氏持ちの

幼馴染を

これから

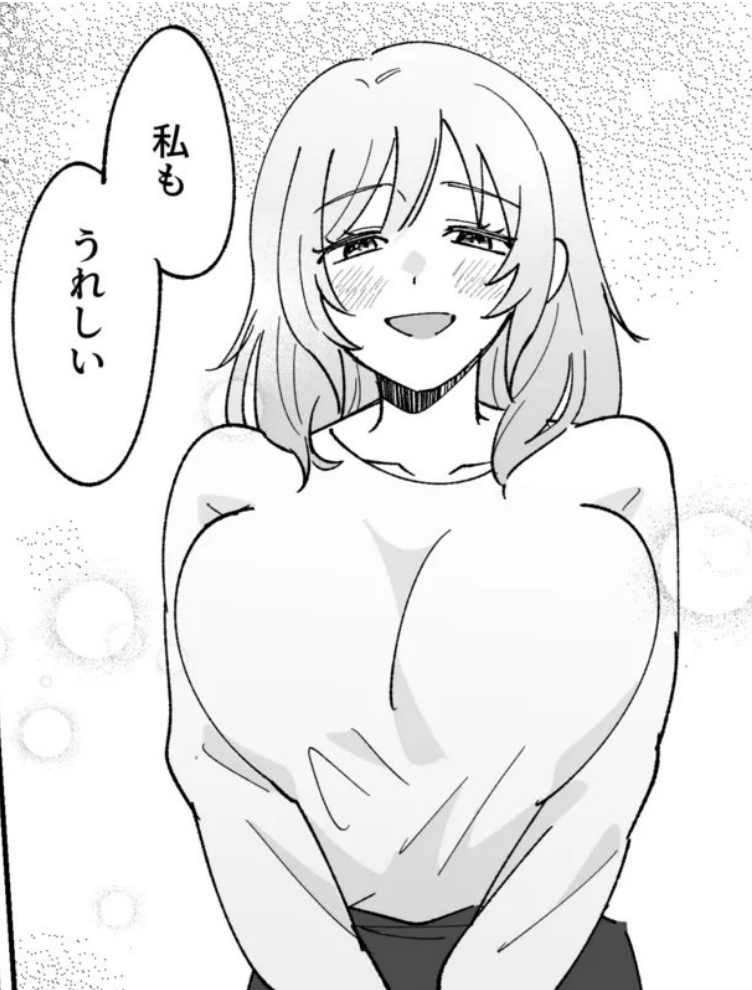
寝取ります







はあっ



私も

うれしい



そ、そっか
はは……
良かった……

テレ

テレ

うん……

テレ

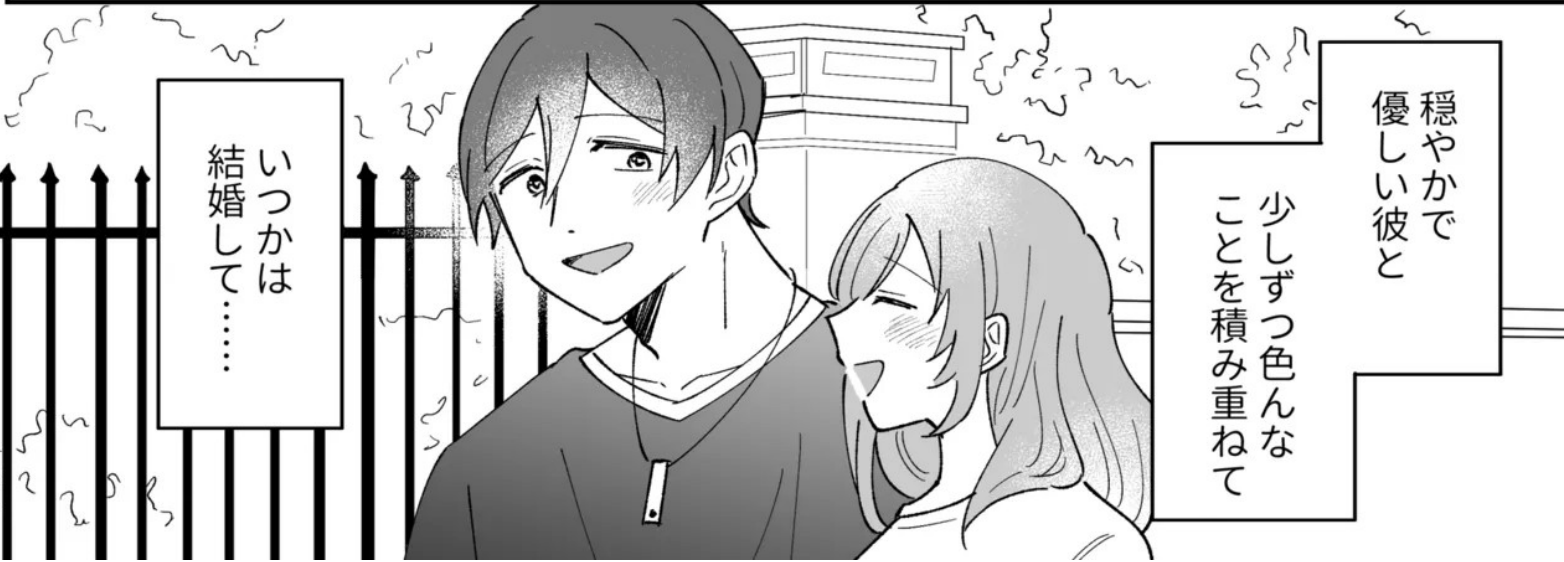
……



……そろそろ
行くか

うん

初めての恋人とは
順調なお付き合いを
している



穏やかで
優しい彼と

少しずつ色んな
ことを積み重ねて

いつかは
結婚して……

——そんな未来が
当たり前に来るのだと
思っていた

ガ
チュッ

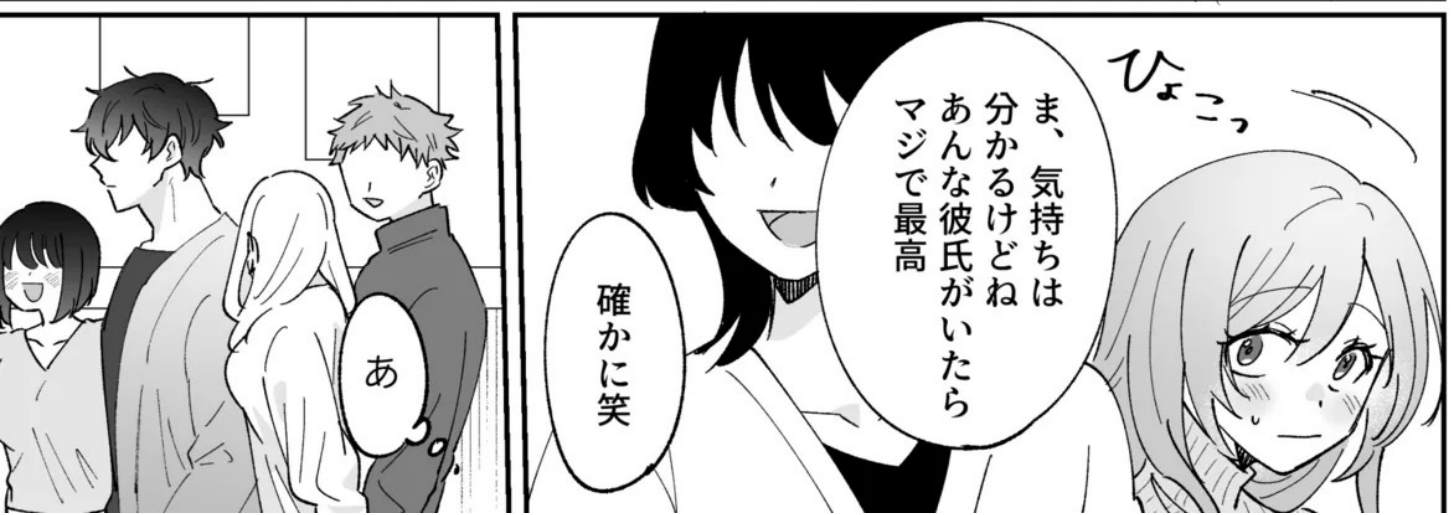
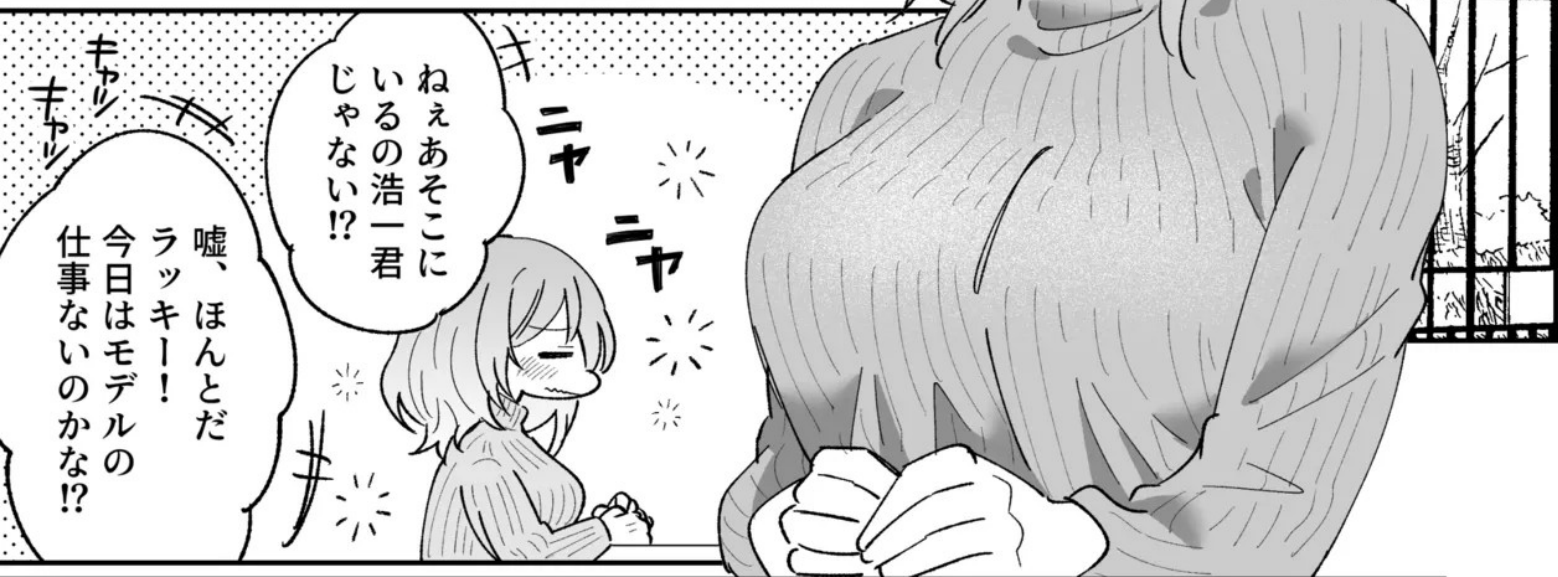
お
お
お

ガ
チュッ

お
お
お







コウちゃん
久しぶりに見たな…

また背
伸びた…？

昔は女の子みたいに
可愛かったのに

すっかり
かっこよくなって…

コウちゃん
ほらこっち
こっち！

ま、待ってよ
さなちゃん…

今は冗談
なんだけど…

もう、ほんとに
コウちゃんは
私がいないと
ダメなんだから

うん…ぼく
さなちゃんが
いないと何も
できないから…

だ、だから…
だからね
さなちゃん…

ぐす、
ぐす、

ぼくとずっと
一緒にいてくれる？

アイツさあ、
浩一君の何なの？

家が隣だか
知らないけど
調子乗ってない？

浩一君も
纏わりつかれてて
かわいそう

自分が三尾君の
特別だって勘違い
してるんでしょ

紗夏？

どうかした？
一緒に帰ろう

あ、え、
うん……

……あのさ

もう一緒に
帰るの
やめない……？



それで
話って？

…お願い！

今日の合コン
紗夏も参加して
ください！

もちろん分かってる！
でも一人体調悪くて
来れなくなっちゃって…

は!?

いやいや私は
そういうのは…
彼氏いるし…

え!?

SORRY…

ガッ

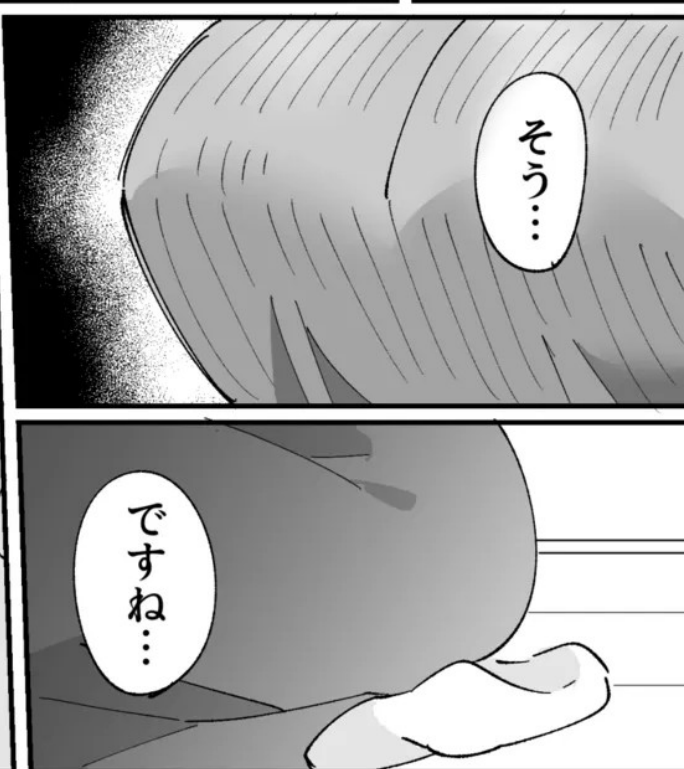
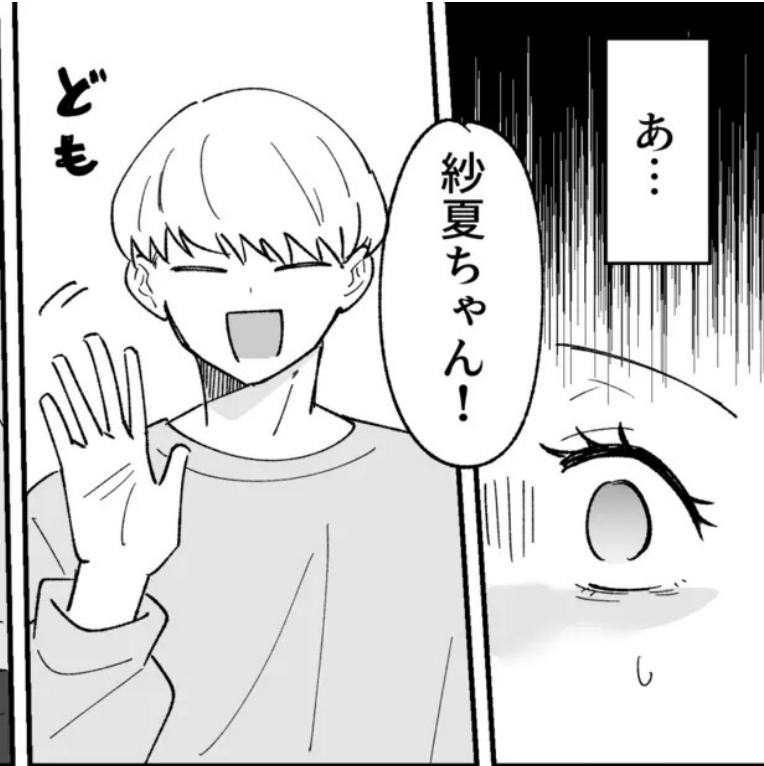
つばさ君なら
話せば分かって
くれるって！ね!?

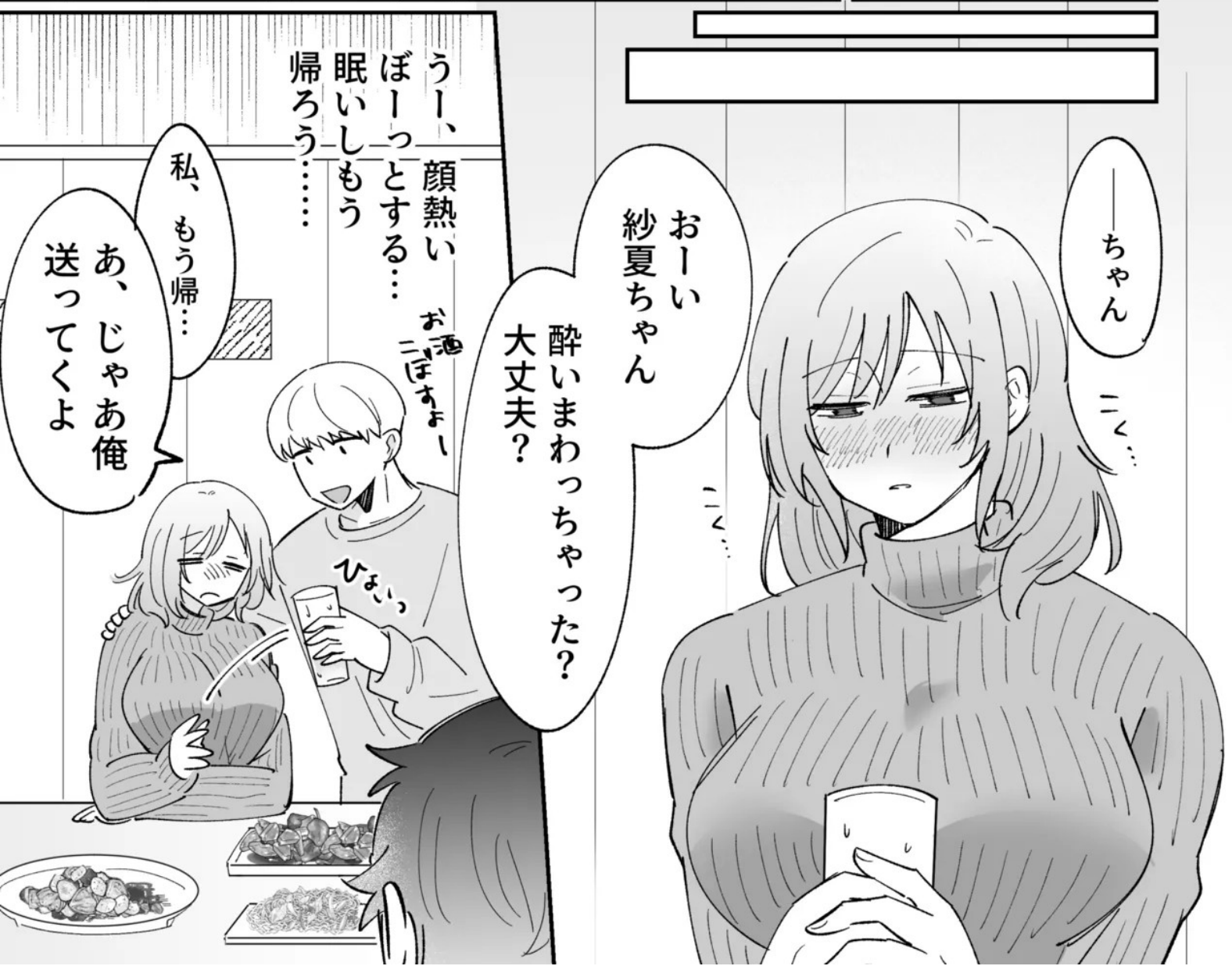
う、うん…

分かった
帰り迎えに
行こうか？











んなこと言ってお前
送り狼になんなよー！

ばっかするわけ
ないだろ！ただの
親切心だよ！

あ、私が
送って……
いいよいいよ！
そっちは二次会
楽しんで！

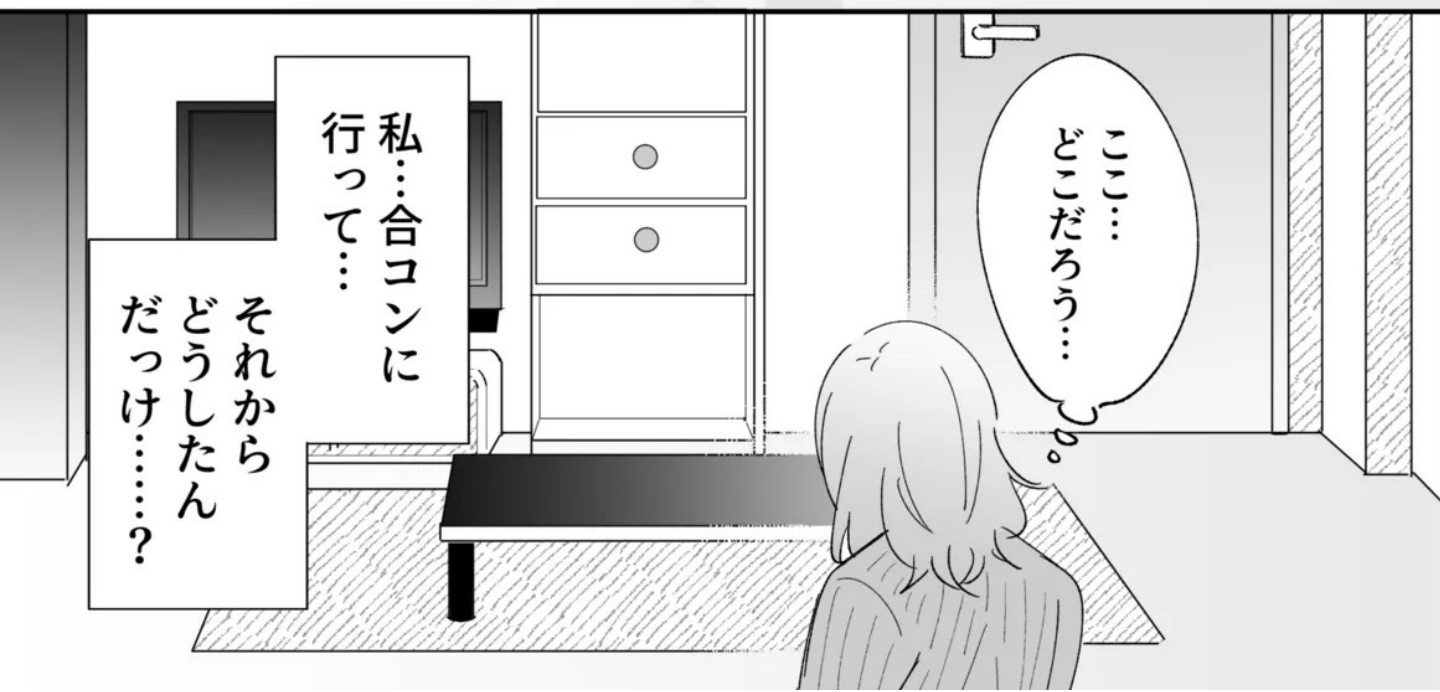
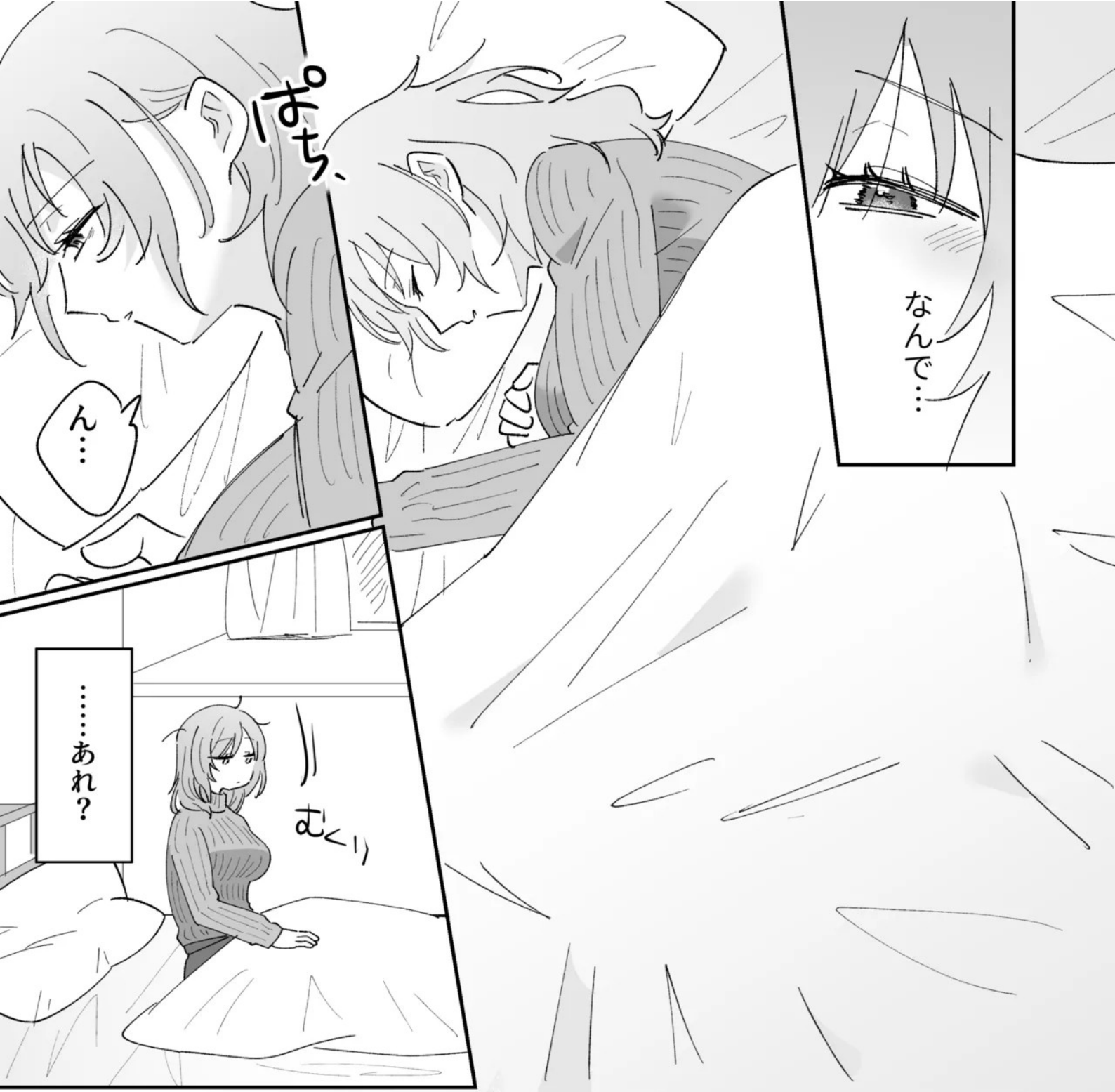
でも……

僕が
連れてく

コウ……
ちゃん……？

おいで
紗夏

え……
三尾が？





え、いや…

友だちに頼まれて…
つばさ君にはちゃんと
許可取ったし…

なんで彼氏
いるの知って
るんだろう

ふうん…

それで簡単に
許可したんだ

彼氏くん、本当に
紗夏のこと好きなの？

普通合コンなんかには
恋人行かせないでしょ

なっ

そんなのこ…
三尾くんには
関係ないでしょ！

つばさ君はちゃんと
私のこと大事にして
くれてるし…ッ

それにっ
私なんかには

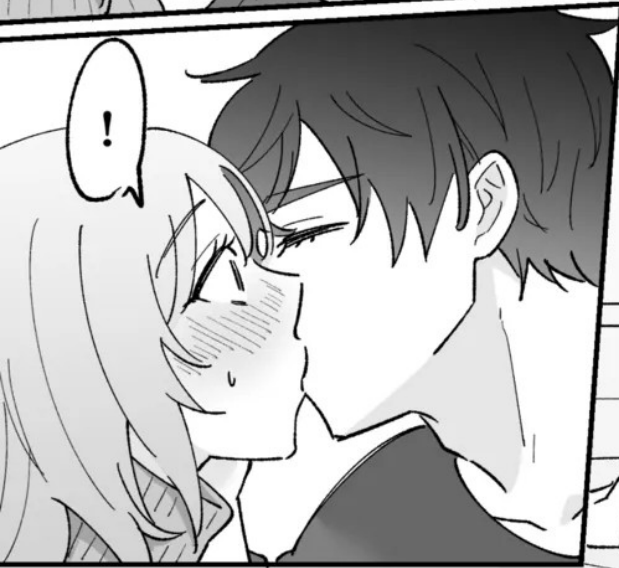
か
けど
てない？

浩一君
纏わり
かわいそ

手を出す人
なんて…

自分が三尾君の
特別だって勘違い
してるんでしょ

いるよ









離して

どうして？

紗夏も
望んだこと
でしょ？



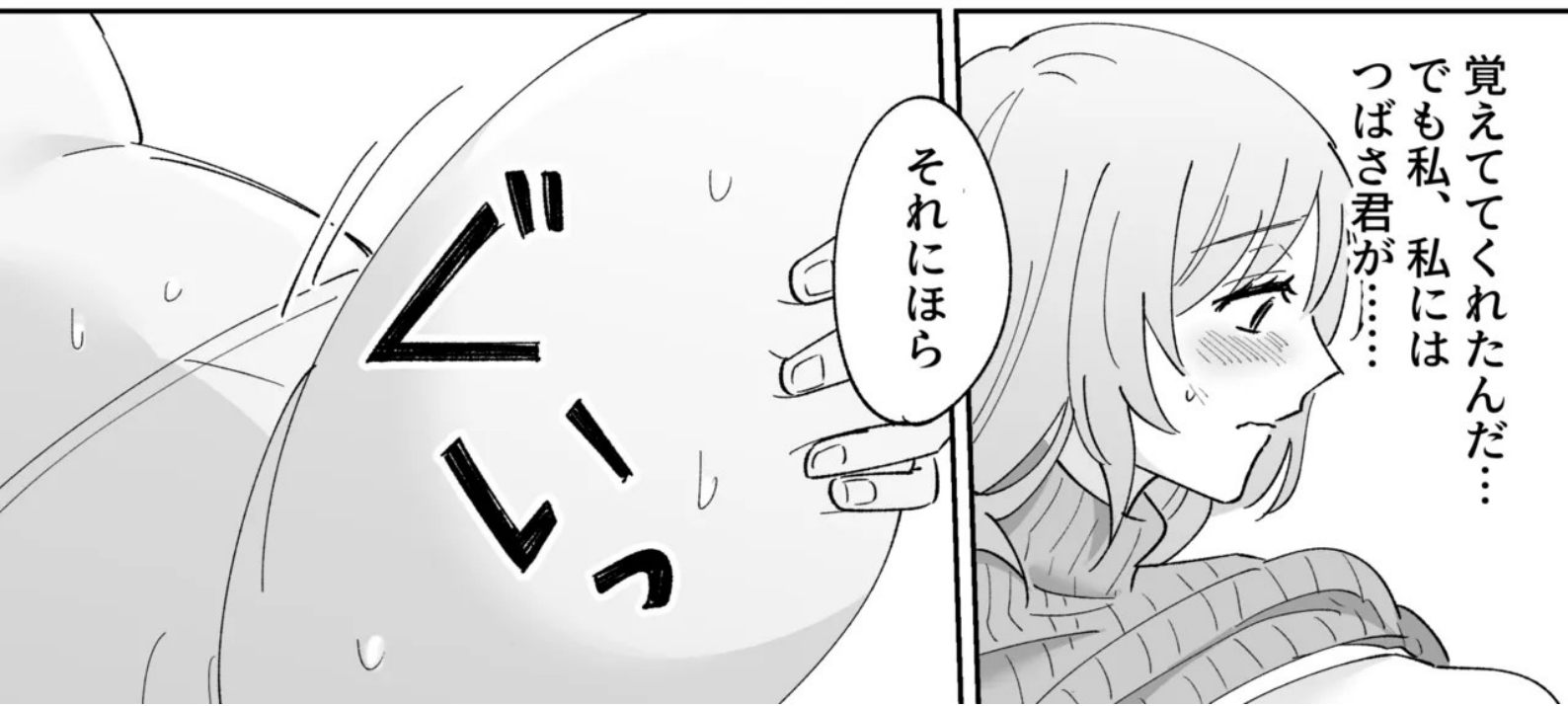
え…

ずっと一緒に
いるって約束

忘れたわけじゃ
ないよね？

ドッ

昔の約束…



覚えててくれたんだ…
でも私、私には
つばさ君が…

それにほら

グッ



ほら、もう
こんなに
濡れてる

あっ

にゅるっ♡



こんなのダメなのに
逃げないといけないのに

大丈夫

気持ちいいこと
しかないよ

かき回されてるところが
じんじん痺れて…
何これ 変なの来ちゃうっ

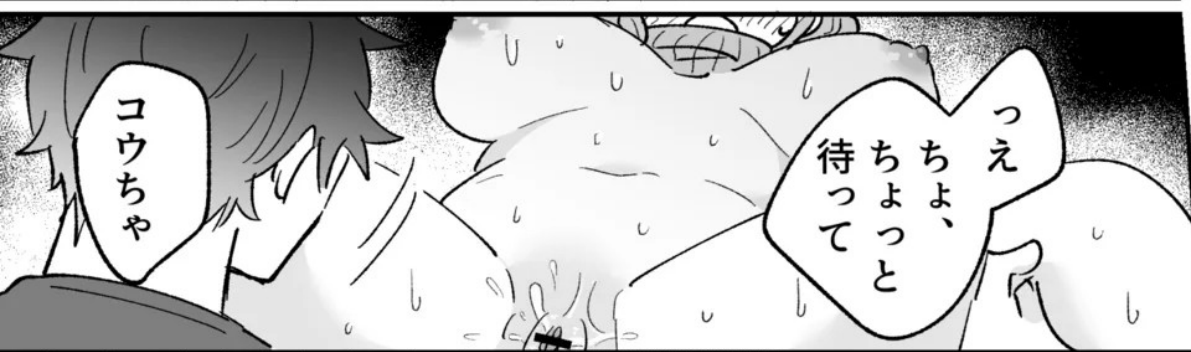
くちゅっ

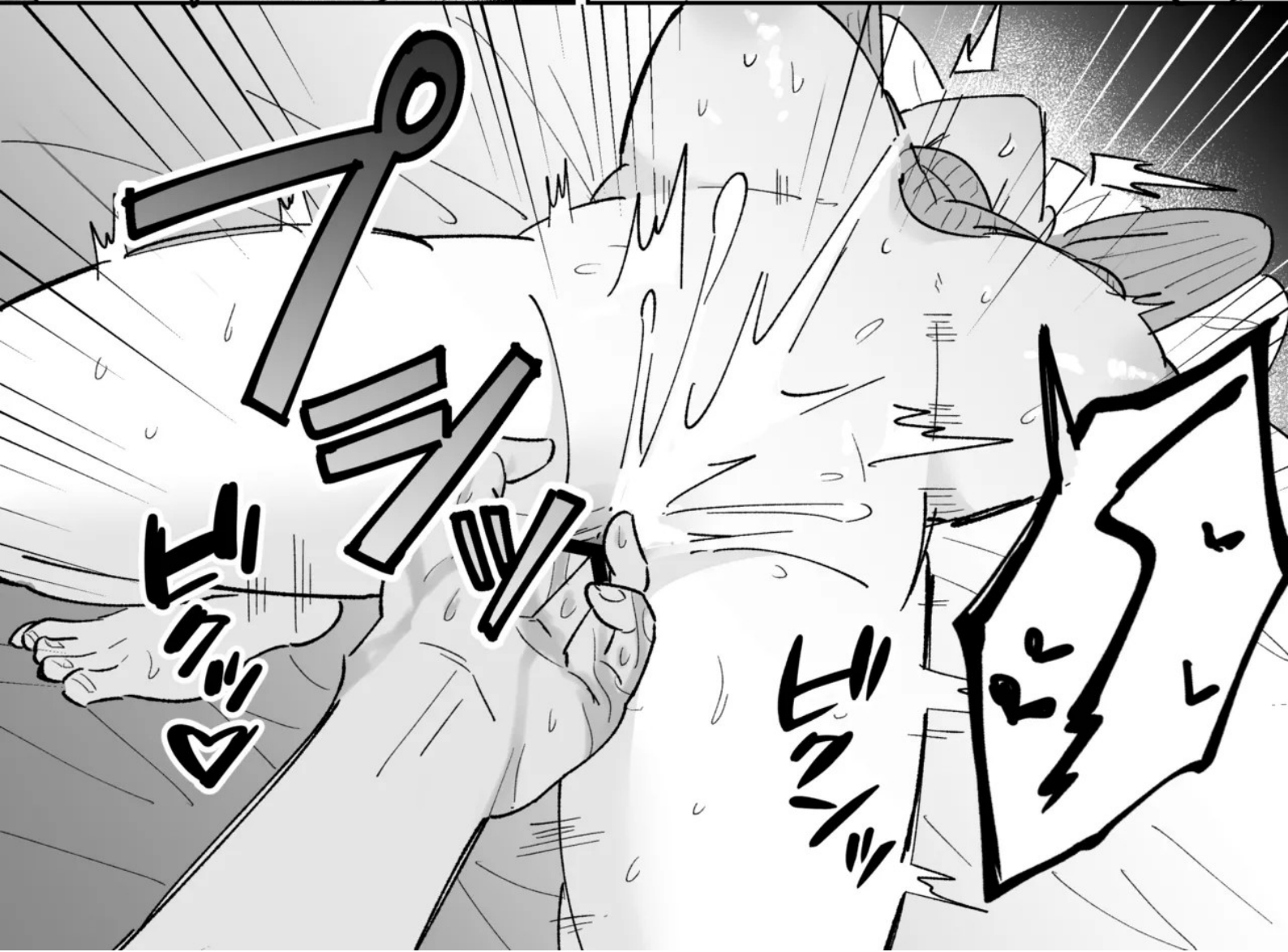
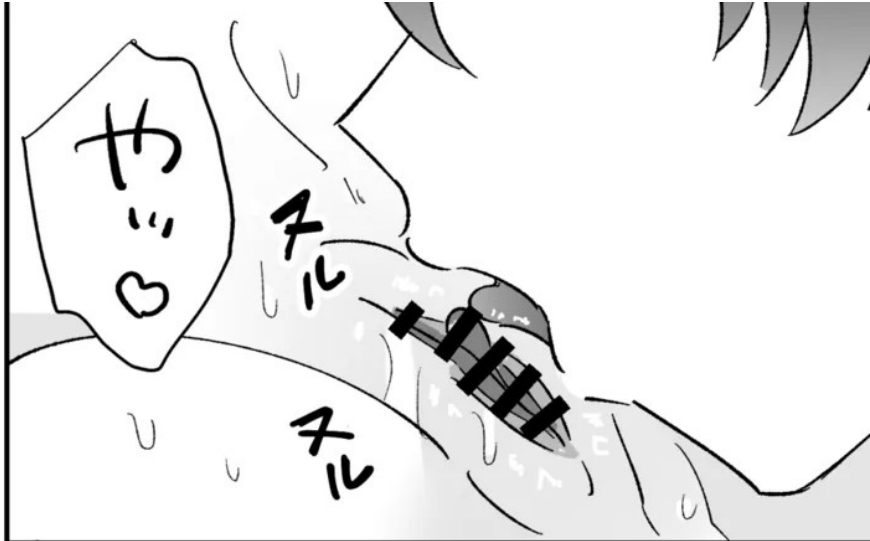
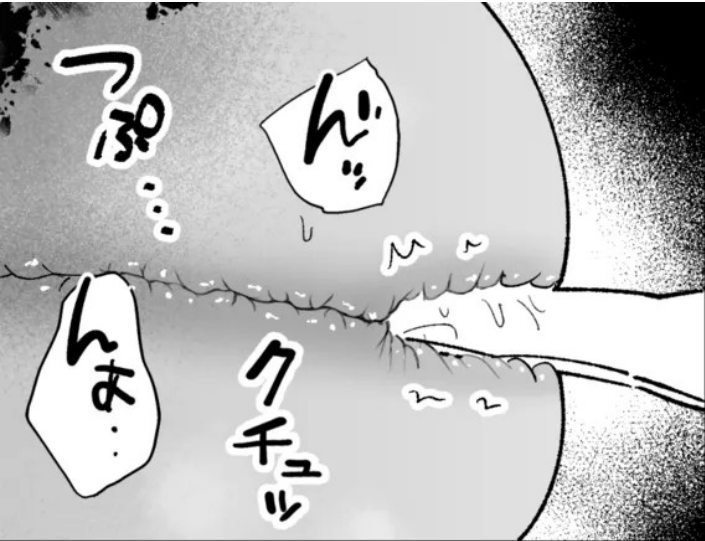
ちゅ♡

しゅ♡

あ♡

ん♡







もういいよね
挿入れちゃうね

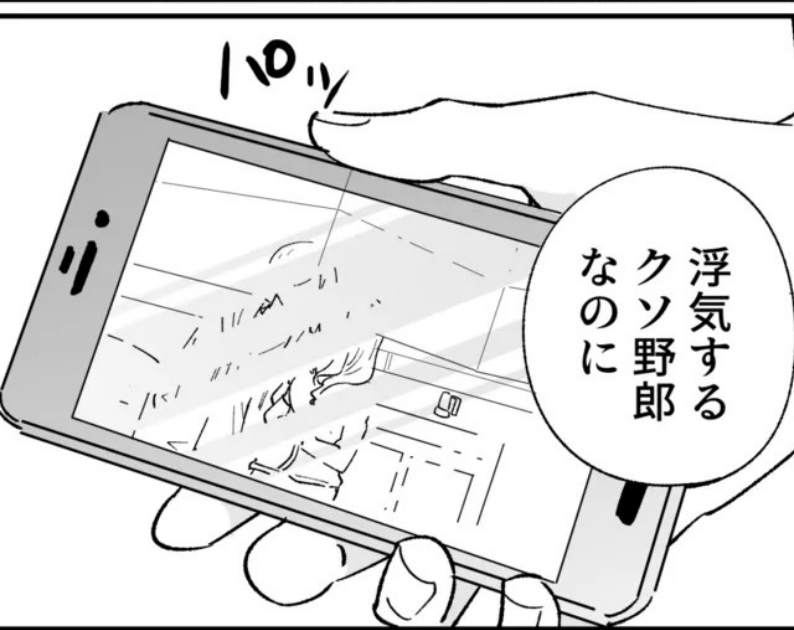
まっ
待って

それだけは

それだけは
だめ…っ



紗夏が
いながら



浮気する
クソ野郎
なのに



コウちゃ、
お願い

私は
つばき君と…!!

まだそんな男の
こと気にして
るの？



え？



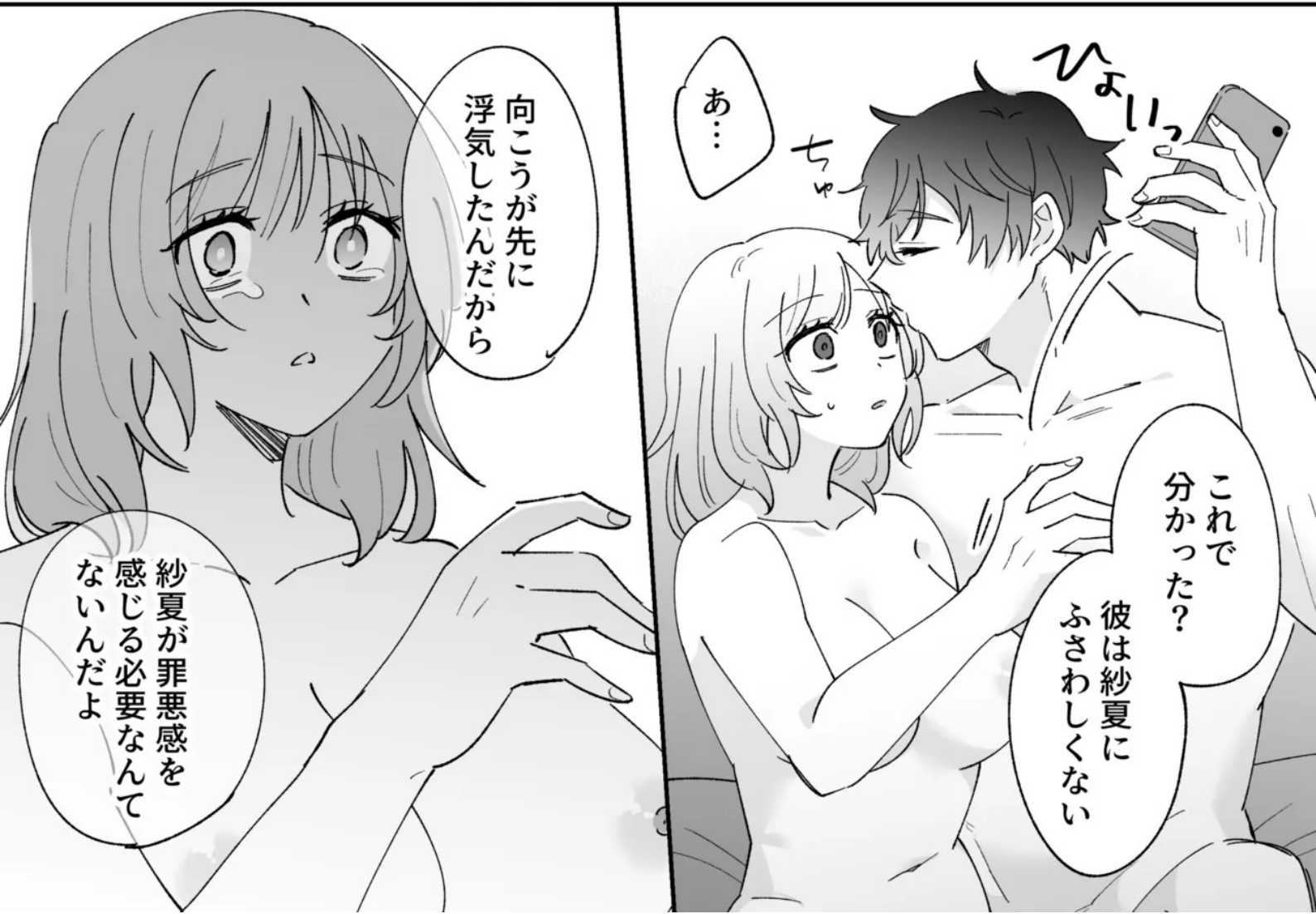
見る?

何...これ...

他にも
あるよ

つばさ君...

なんで...



向こうが先に
浮気したんだから

あ...

ひょいっ

これで
分かった?

彼は紗夏に
ふさわしくない

紗夏が罪悪感を
感じる必要なんて
ないんだよ











自分から腰
動かしてるよ

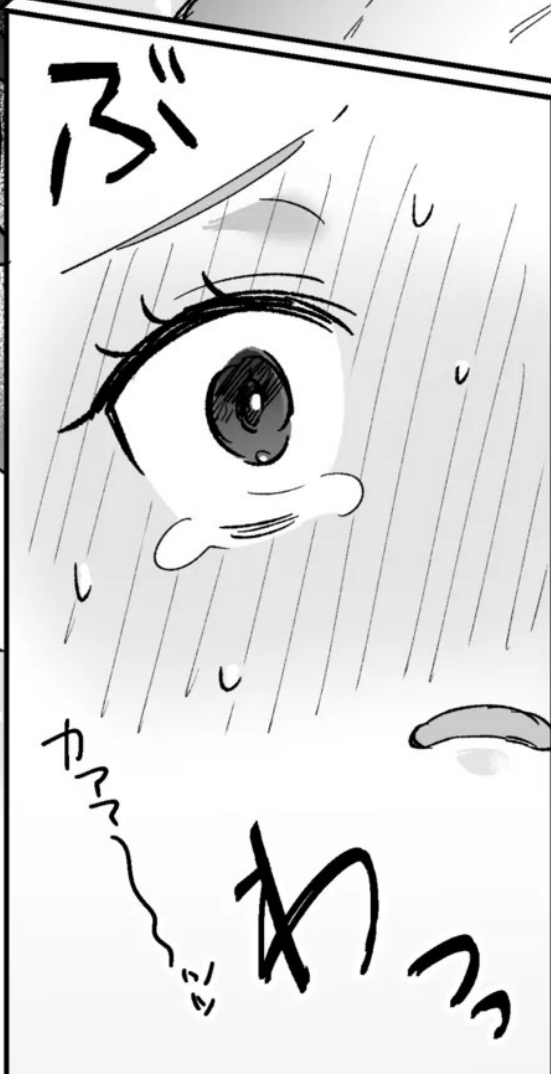
いちゃ
びちゃ



うん
可愛いよ

あ...ちがつ
私、ンう

ちや
ん



ぶ

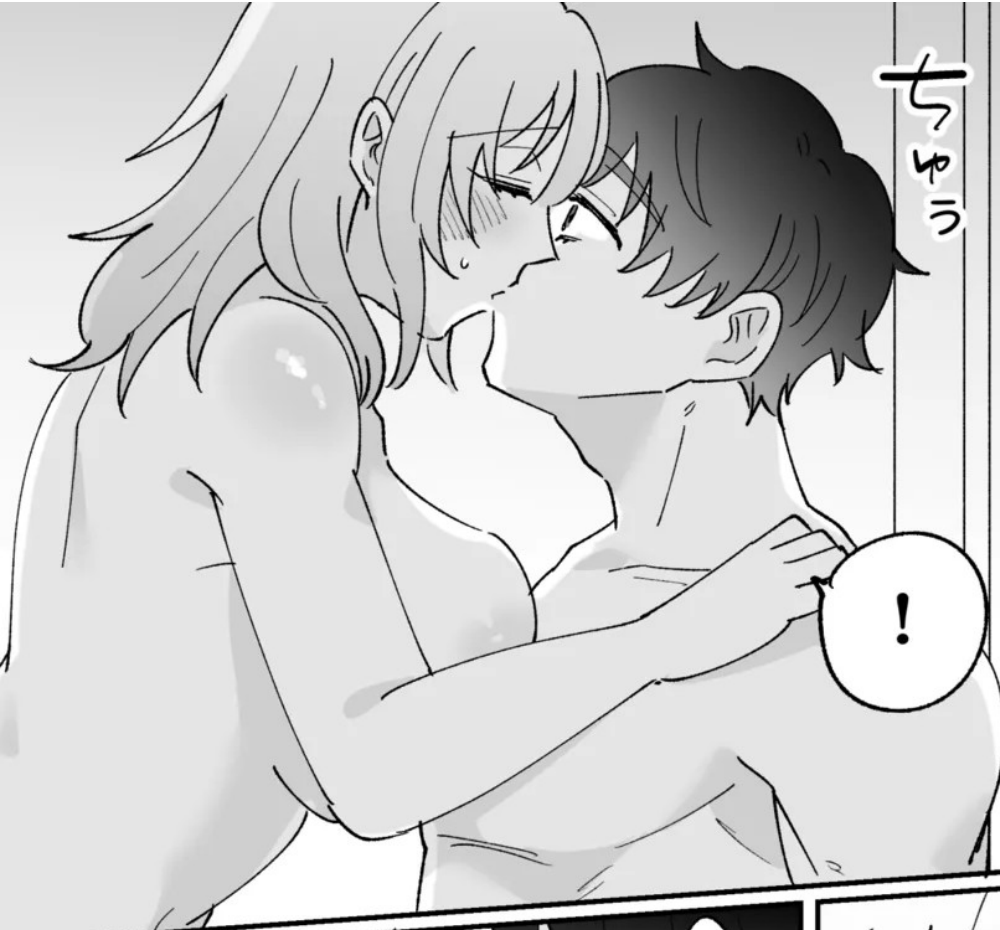
わん







でも違った







私を

コウちゃんの
物にして...♡

ん...♡

ん

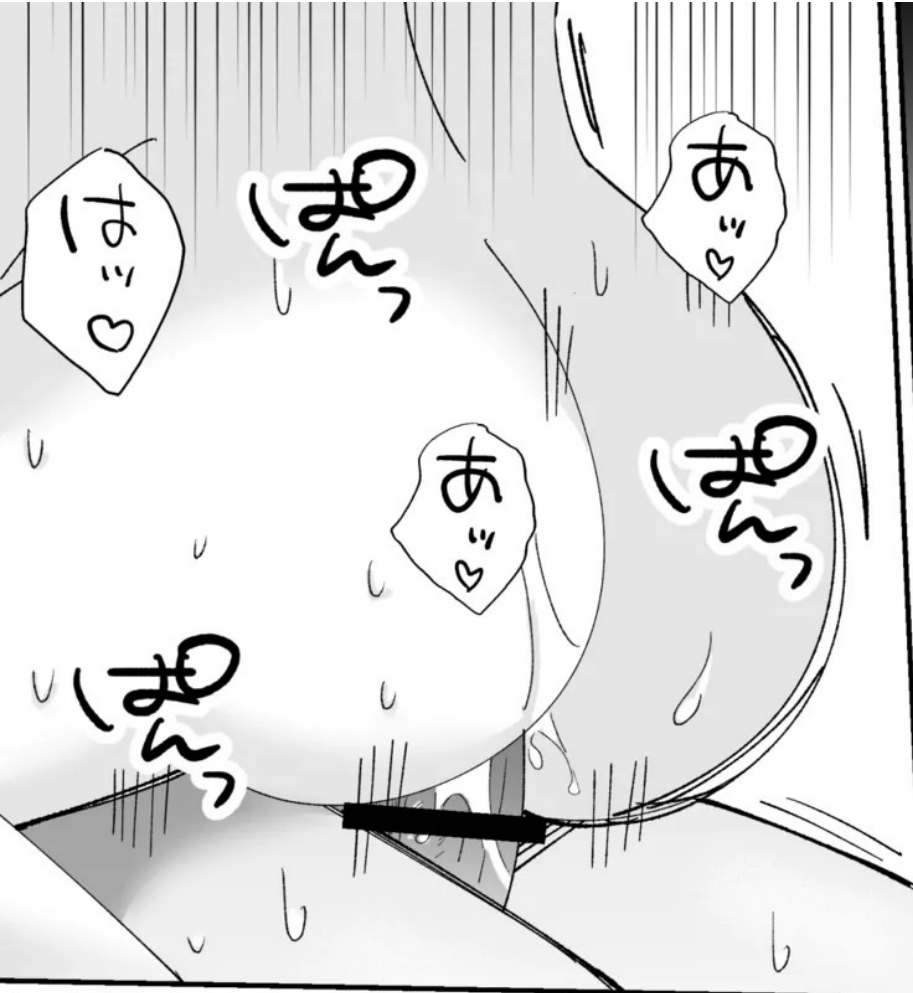
は

164

ん

ん

ん





ゴッ

ハッ

おん

え

ごめん
もう限界

ハッ

スト

あ...あ

ハッ









あ、やっと出た！
ねえアイツと会う
のもういい？

最近彼氏面
酷くて超うざい
んだけど

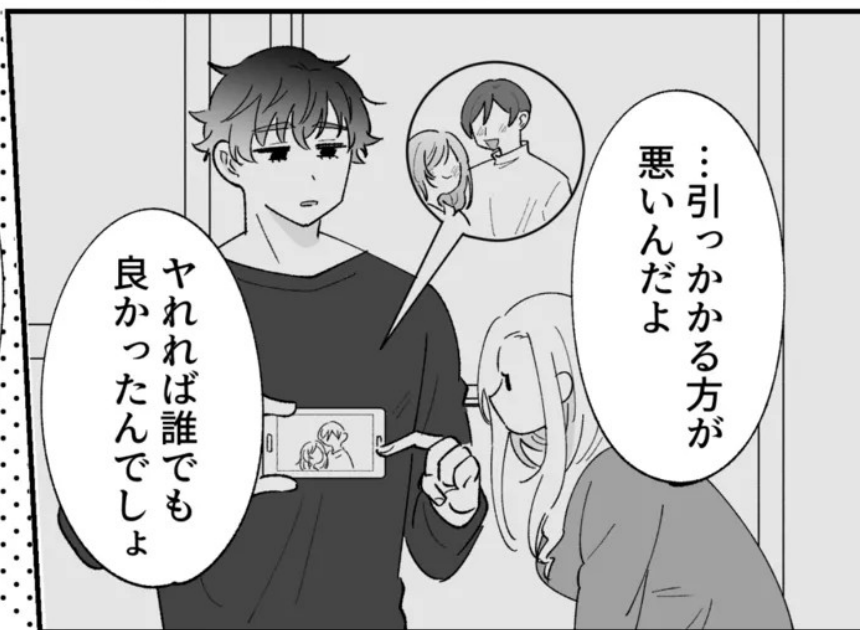
…何



ああ…いいよ
こっちの目的も
達成できたし

やっとかう！
幼馴染の子だっけ？
その子も気の毒にねえ

彼氏と別れさせる為に
別の女送りつけるような
激ヤバ男に目つけられ
ちやって



…引つかる方が
悪いんだよ

やれれば誰でも
良かったんでしょ

ああ…今日中には
振り込んでおくよ

毎度！

ブチッ

……



言うよね
ま、私はお金さえ
貰えればいいけど



「もおー
コウちゃんは
しょうがないなあ」



カチャ



ずっと
一緒だよ

約束ね！



……おかえり
紗夏

もう約束
破っちゃだめだよ



家にいる時は大体
髪をまとめている。

朝比奈 紗夏

元々活発な性格だったが
浩一がモテるにつれて陰口を
言われるようになり
できるだけ目立たないような
言動に。

浩一と付き合いはじめて
からは二人きりの時は
少し言動が昔っぽくなる。





三尾 浩一

紗夏の前とそれ以外では
態度があからさまに違う。
紗夏がつけていた元カレと
お揃いのブレスレットは
合コンから連れ帰った時に
捨てた。

紗夏のごとはこっそり
(周囲の人間を使って)
見守っていたが晴れて
恋人になったので堂々と
位置共有アプリや共有
カレンダーを使いだす。

この度は
ご購入いただき
ありがとうございます
ごさいまいに!

紗夏が家にいる
現実に感極まつ
ちやって…

同棲して
何日経ったと
思ってるの…

ごす、

昔を思い出して泣いた

